

政策	豊かさ創造性を育む生涯学習環境の充実	施策	青少年健全育成の推進	基本事業	心のケアの充実
----	--------------------	----	------------	------	---------

部名	教育部	事業開始年度	平成23年度	区分 1	23年度新規	実施計画事業認定	非対象
課名	学校教育支援室	事業終了年度	- 年度	区分 2	補助		

事務事業の目的と成果	
対象	悩みを抱える児童生徒、保護者、教育関係者
意図	学校生活を中心として悩みを抱える児童生徒、保護者、教職員関係者の悩みを軽減する 心の教室相談員や教育関係者、保護者等の相談能力向上と指導力向上等を図る
手段	・不登校児童生徒の在籍率の高い学校等にスクールカウンセラーを重点配置する ・心の教室相談員や教育関係者、保護者を対象として、研修会を開催する

事業量・コスト指標の推移							
区分		単位	20年度実績	21年度実績	22年度予算	23年度予算	目標
対象指標1	小中学校児童生徒数	人				9,977	
対象指標2							
活動指標1	重点配置校相談時間数	時間				256	
活動指標2	研修会開催数	回				5	
成果指標1	重点配置校延べ相談件数	件				130	
成果指標2	研修会参加者数	人				100	
単位コスト指標							
事業費計 (A)		千円	0	0	0	2,799	0
正職員人件費 (B)		千円	0	0	0	815	0
総事業費 (A) + (B)		千円	0	0	0	3,614	0

事業単独評価、施策内での相対評価、財政状況に基づく改革案 (2月時点)
 悩みを抱える児童生徒、保護者、教育関係者の相談体制の充実を図るため、スクールカウンセラーの重点配置のほか、心の教室相談員の研修会参加、教育関係者や保護者等を対象とした研修会を実施し、相談能力のスキルアップ、指導力向上を図る。

23年度への業務改善方向性

維持	見直し	新規	休廃止	その他
----	-----	----	-----	-----

- 維持 : 現状の目的や方法に変更がなかつ3年度実施する事業
- 見直し : 現状の方法や事業量を見直し、成果指標の向上やコスト改善をおこなう事業
- 休廃止 : 21年度もしくは22年度に「休止」、「廃止」、「終了」する事業
- 新規 : 23年度より新たに新規事業として実施する事業

		改革方向性 (コスト)		
		減少	維持	増加
改革方向性 (成果)	向上			
	維持			
	放低下			